

## 研修報告書 No.19

県外病院臨床研修医

この度は研修病院での研修を受け入れていただきありがとうございました。今回の研修内容と意見を伝えさせていただきます。

自分は主に日中の内科外来を担当させていただきました。私は首都圏の大学付属病院に勤務していたこともあって外来は救急でしか経験が無かったので、初めのうちはとても戸惑いました。特に私が高知で研修している時期はインフルエンザが流行しており、インフルエンザ陽性、インフルエンザ疑いの患者さんがとても多く、今までインフルエンザ陽性を診察したことが無かったので処方など何をすればよいか分かりませんでした。しかし研修中は常に内科の先生が電話または直接相談に乗っていただけることもあるのと、他の医療スタッフの方、事務の方が適切に優しくアドバイスをしていただくことができ、研修中何をすればいいか分からないといった状況に陥ることはありませんでした。また、インフルエンザだけでなく COVID-19 の患者対応もあり外来での対応、処方薬の選び方も学ぶことができ勉強になりました。また、外来だけでなく内視鏡や胆管ドレナージの見学もさせていただきました。

小児外来では患者の目を見て患者の家族はどういった人なのか、重症性があるのかなどを判断するなど外来における視野の広さの重要性を教えてくださいました。自分の勉強したい内容を伝えたら、それについて詳しくレクチャーしてくださるのでとても勉強になりました。身体診察の仕方も実際にやりながら丁寧に教えてくださったのでより一層理解が深まりました。その他にも今の引きこもりの3分の1は中学受験経験者だということを知り、将来自分が子供を持ったらどうするべきか考えさせられるものがありました。

また、研修中月2回以上当直に入り、救急搬送、ウォークインのどちらの対応もします。上級医の先生が外科、内科どちらも一人ずついるため、安心して指導を受けながら患者の対応に専念することができました。当直中、コンビニは営業時間外なのですが病院からおいしい夜食と朝食もでるのがとても嬉しかったです。当直に対する意欲が上がりました。当直明け翌日の午後は帰宅してよいことになっていたので負担はそこまで重くはなかったです。

そして研修の月末に症例発表もあり、自分は COVID-19 について発表させていただきました。症例発表のパワーポイントスライド作成や発表の仕方についても内科の先生が指導医についてくださるので円滑に準備を進めることができました。COVID-19 の外来対応、入院患者の重症度分類別治療方針どちらも学ぶことができ、自信ができました。COVID-19 の対応はまだしばらくは減らないと思うので、今回の経験を来年度以降も活かしていきたいです。

研修の内容とは少し話が逸れるのですが高知は一度旅行には来たことがあったのですが

土地勘が全くなく、仕事以外の時間はどうやって過ごそうかと考えながら研修を迎えました。しかし高知の研修の初日に高知医療再生機構の方が車で迎えに来てくださるのですが、自分が勤める病院とは別の研修先の研修医も一緒に送迎して下さります。このときの縁のおかげで週末はその研修医と高知の観光を楽しむことができ、充実した週末を送ることができました。研修先の先生もおすすめのご飯屋さんも教えて下さりますし高知の生活に飽きることはなかったです。寮は病院から徒歩圏内で設備も充実しており、今までの研修医たちの引継ぎノート(研修医の仕事内容やおすすめの旅先、バスなどの交通網が記載)もあったので日常生活はとても楽しめました。

最後に研修病院でお世話になった先生方、親切に対応して下さった医療スタッフの方々、いつも雑談などでリラックスさせて下さった事務の方々に深くお礼を言わせていただきます。高知での研修、とても有意義な一か月でした。楽しかったです、ありがとうございました。